

## 政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 市立病院政策事業費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

## ◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

## ◇政策の概要

市民の生命と健康を守るため、高度・先進医療、不採算医療等を提供するとともに、公立病院と民間病院の役割分担と連携強化により、誰もが、いつでも安心して医療サービスの提供を受けることができる体制を整備する。

## ◇関連するSDGsのゴール

③保健									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	133,420	127,696				
決算	131,544					
人件費(A)	68,000	68,000				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	199,544	195,696				

## ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
新病院整備における都市下水路移設工事進捗率	%	目標	60.95	100				
		実績	67					
		目標						
		実績						

## ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

市民の生命と健康を守るため、高度・先進医療、不採算医療等を提供するとともに、公立病院と民間病院の役割分担と連携強化により、誰もが、いつでも安心して医療サービスの提供を受けることができる体制を整備した。

## ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
・市立病院の効率的な経営により、安定した医療サービスを提供することができた。	
・都市下水路の移設工事の進捗率は67%となり、目標を達成した。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	市立病院政策事業					67,300		9.1	1.0		
2	新病院整備関連準備事業					128,396	127,696	0.1			
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						195,696	127,696	9.2	1.0		

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 02 001053000 01

(担当課)  
病院管理課

(責任者)  
松下 文明

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート (事業名) 市立病院政策事業

### ◇事業目的・事業対象

市立病院の安定した経営を持続するために、病院事業に関する企画、運営及び調査を行う。

### ◇事業の概要

- ・病院事業の企画、運営及び調査
- ・指定管理者との総合調整
- ・浜松医療センター、浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院の連携、協力に関する調整

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H29	R2	一般会計	自治事務(その他)	—	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算						
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他						
一般財源							
一般会計繰入金							
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		67,300	67,300				
人工	正規	9.1	9.1				
	再任用(h31)	1.0	1.0				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健	○ 3.1、3.2、3.3、3.4、3.5、3.d	⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・病院事業の企画、運営及び調査
- ・指定管理者との総合調整
- ・浜松医療センター、浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院の連携、協力に関する調整

・事業の成果と課題

指標の達成度

市立病院の効率的な経営により、安定した医療サービスを提供することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

誰もが、いつでも安心して医療サービスを受けることができる環境を整えるため、必要不可欠な事業である。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

市立病院の健全経営により、安定した医療提供体制を維持する。

令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 02 001053000 02(担当課)  
病院管理課(責任者)  
松下 文明(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート (事業名) 新病院整備関連準備事業

### ◇事業目的・事業対象

浜松医療センターの新病院を整備するにあたり、建設予定地の事前整備等を行う。

### ◇事業の概要

・都市下水路移設整備事業  
新病院建設予定地を流れる都市下水路の移設工事を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H29	R2	一般会計	自治事務(その他)	—	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	133,420	127,696				
	決算	131,544					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	131,544	127,696				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健	○ 3.1、3.2、3.3、3.4、3.5、3.d	⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
新病院整備における都市下水路移設工事進捗率(%)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	2.38%	60.95%	100%				
実績値	2.38%	67.00%					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 都市下水路移設整備事業  
都市下水路の移設工事を実施する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・都市下水路の移設工事の進捗率は67%となり、目標を達成した。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

浜松医療センター新病院を整備するにあたり、必要不可欠な事業である。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

浜松医療センター新病院整備に向け、滞りなく着実に事業を実施していく。



# 政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供  
(予算費目名) 病院会計支出金

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

**30年後の姿** 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標**
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

◇政策の概要

公立病院としての使命を果たすための医療提供体制を整備し、安全・安心な病院事業運営を行う。

◇関連するSDGsのゴール

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	2,121,328	2,081,929				
決算	2,105,210					
人件費(A)	1,400	1,400				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,106,610	2,083,329				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
浜松医療センターの経常収支比率	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	119.4					
浜松市リハビリテーション病院の経常収支比率	%	目標	99.6	100	100	100	100	100
		実績	100.5					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

公立病院としての使命を果たすための医療提供体制を整備し、安全・安心な病院事業運営を行う。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

地方交付税の算定基準に基づき、浜松医療センター・浜松市リハビリテーション病院に対する負担金を支出することにより、地域の医療水準を維持するとともに、安全・安心な医療を提供することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	病院事業会計負担金					2,083,329	2,081,929	0.2			
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						2,083,329	2,081,929	0.2			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 02 001053000 01

(担当課)  
病院管理課

(責任者)  
松下 文明

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート (事業名) 病院事業会計負担金

### ◇事業目的・事業対象

安全・安心な地域医療の提供を担う公立病院を安定運営する。

### ◇事業の概要

浜松医療センター・浜松市リハビリテーション病院に対し、下記①②の経費を一般会計から負担する。  
 ①その性質上地方公営企業に負担させることが適当でない経費。(救急医療を確保するための経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第1号  
 ②その地方公営企業の性質上当該企業に負担させることが困難な経費。(高度・特殊医療等に要する経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第2号

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	一般会計	自治事務(その他)	地方公営企業法	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	2,121,328	2,081,929				
	決算	2,105,210					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源	2,105,210	2,081,929				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		1,400	1,400				
人工	正規	0.2	0.2				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
浜松医療センターの経常収支比率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	130	119.4					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
浜松市リハビリテーション病院の経常収支比率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	99.4	99.6	100	100	100	100	100
実績値	99.5	100.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

浜松医療センター・浜松市リハビリテーション病院に対し、下記①②の経費を一般会計から負担する。  
 ①その性質上地方公営企業に負担させることが適当でない経費。(救急医療を確保するための経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第1号  
 ②その地方公営企業の性質上当該企業に負担させることが困難な経費。(高度・特殊医療等に要する経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第2号

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松医療センターは、患者増加策などにより経常収支比率100%以上を達成することができた。  
 浜松市リハビリテーション病院は、入院収益の増加により黒字決算に転換し、目標値を超える数値を達成することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

負担金により、救急・高度・特殊医療など地域医療水準を維持し、安全・安心な医療を提供することができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

地域における医療水準を確保するため、企業会計収入(診療報酬)で賄いきれない部分について、引き続き市の責務として、市一般会計から支援していく。しかしながら、市民の理解のもと、安全・安心な地域医療を提供し続けるためには、負担基準の明確化はもとより、各病院事業の経営健全化をさらに進め、より安定した経営基盤を築いていくことが必要である。

## 政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 浜松市病院事業会計(医療センター)

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

## ◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

## ◇政策の概要

安全・安心な地域医療を提供するという公立病院としての使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

## ◇関連するSDGsのゴール

③保健

## ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	4,438,913	4,438,732				
決算	4,320,682					
人件費(A)	5,600	5,600				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,326,282	4,444,332				

## ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
経常収支比率	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	119.4					
		目標						
		実績						

## ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

安全・安心な地域医療を提供するという公立病院としての使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

## ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

&lt;進捗&gt; 計画通り

経常収支比率は119.4%となり、目標値100%を達成した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		会計年度 (人事課)
1	浜松市病院事業(医療センター事業費用)				○	2,232,166	2,227,266	0.7				
2	浜松市病院事業(医療センター資本的支出)				○	2,212,166	2,211,466	0.1				
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						4,444,332	4,438,732	0.8				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 03 001053000 01

(担当課)  
病院管理課

(責任者)  
松下 文明

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

# 事業シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

## ◇事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たしながら、安全・安心な地域医療を提供する。

## ◇事業の概要

・地域の中核病院として、市内の救急医療の役割を果たし、また、総合診療体制の下、病診連携による開放型病院として地域に貢献し、浜松医科大学の関連教育病院として医師の育成に貢献するなど、安全・安心な地域医療を提供する。  
 ・病院事業会計内の事業として、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業、病院施設管理運営事業など、安全・安心な地域医療提供を支える施設管理業務等を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	—	—	○

## ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	2,376,252	2,227,266				
	決算	2,287,308					
	国・県支出	71,850	67,500				
	市債						
	その他	517,238	503,588				
	一般財源						
一般会計繰入金		1,698,220	1,656,178				
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		4,900	4,900				
人工	正規	0.7	0.7				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

## ◇SDGsとの関連

### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健	○ 3.1、3.2、3.3、3.4、3.5、3.d	⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。



◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
経常収支比率100%以上を維持(%)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	130	119.4					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

・地域の中核病院として、市内の救急医療の役割を果たし、また、総合診療体制の下、病診連携による開放型病院として地域に貢献し、浜松医科大学の関連教育病院として医師の育成に貢献するなど、安全・安心な地域医療を提供する。  
 ・病院事業会計内の事業として、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業、病院施設管理運営事業など、安全・安心な地域医療提供を支える施設管理業務等を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・経常収支比率100%以上を維持し、安定的経営の継続を果たした。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・入院患者の平均在院日数が短縮したことにより、病床利用率が低下したため、指定管理者負担金(変動分)は前年度を下回ったが、経営努力により一人当たりの平均入院・外来診療単価及び外来患者数は増加した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・引き続き、経常収支比率100%以上を達成し、安定的経営を継続することで、新病院整備の取り組みを円滑に進める。

## 事業シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター資本的支出)

### ◇事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たしながら、安全・安心な地域医療を提供するために必要な病院環境を整備維持する。

### ◇事業の概要

#### 【R1-R4重点戦略項目No.110】

- ・医療機器購入及び院内整備工事事業  
浜松医療センターが公立病院として安全・安心な地域医療を提供するうえで整備が必要な医療機器の購入や、施設整備を行う。
- ・浜松医療センター新病院建設事業  
新病院整備に向け、新病院棟の建設工事に着手する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S48	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	—	○	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	2,062,661	2,211,466				
	決算	2,033,374					
	国・県支出	133,439	10,000				
	市債	293,800	615,100				
	その他	1,606,135	1,577,787				
	一般財源 一般会計繰入金		8,579				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健	○ 3.1、3.2、3.3、3.4、3.5、3.d	⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
新病院整備率(%)					-		110
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	2.5	2.5	3.7	11.5	35.6	82.2	92.9
実績値	2.5	2.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4重点戦略項目No.110】  
 ・医療機器購入及び院内整備工事事業  
 浜松医療センターが公立病院として安全・安心な地域医療を提供するうえで整備が必要な医療機器の購入や、施設整備を行う。  
 ・浜松医療センター新病院建設事業  
 新病院整備に向けた取り組みとして、前年度に着手した新病院実施設計業務を完了する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・整備に必要な医療機器の購入(101件)及び施設整備(14件)を行った。  
 ・新病院整備に向けた取り組みとして、新病院実施設計業務に取り組んだ。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・医療機器については、費用対効果や収益性を考慮し、予算の範囲内で優先順位をつけ、計画的に購入した。
- ・新病院実施設計業務が完了した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・指定管理者と医療機器の必要性等を協議し、計画的に購入することで安全・安心な医療を提供していく。
- ・新病院整備事業では、設計段階から施工者が関与するECI方式やエネルギー供給の資金調達から設計・施工・管理までを長期にわたって事業者が実施するエネルギーサービス事業を導入し、建設・維持コストの縮減を図る。

# 補助シート (事業名) 浜松市病院事業(医療センター資本的支出)

◇【R1～R4】事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
110	・実施設計(R2完成予定)	・実施設計の完成 ・新病院棟工事に着手	・新病院棟工事(R5完成予定)	・新病院棟工事(R5完成予定)
〇〇				

## 政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 浜松市病院事業会計(リハビリ病院)

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

## ◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

## ◇政策の概要

・社会復帰を目指す患者に対する専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する使命を、将来にわたって安定・継続的に果たしていく。

## ◇関連するSDGsのゴール

③保健								
-----	--	--	--	--	--	--	--	--

## ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	4,150,550	4,218,301				
決算	4,041,658					
人件費(A)	5,600	5,600				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,047,258	4,223,901				

## ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
経常収支比率	%	目標	99.6	100	100	100	100	100
		実績	100.5					
		目標						
		実績						

## ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

・社会復帰を目指す患者に対する専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する使命を、将来にわたって安定・継続的に果たしていく。

## ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

&lt;進捗&gt; 計画通り

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、スポーツリハビリテーションや嚥下障害リハビリテーションなど専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)				○	3,907,004	3,902,104	0.7			
2	浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)				○	316,897	316,197	0.1			
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						4,223,901	4,218,301	0.8			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800



令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 04 001053000 01

(担当課)  
病院管理課

(責任者)  
松下 文明

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート (事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)

### ◇事業目的・事業対象

・社会復帰を目指した専門的かつ高度なリハビリテーション医療を、将来にわたり安定して地域に提供する。

### ◇事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する。  
・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H11	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	-	-	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	3,876,072	3,902,104				
	決算	3,792,679					
	国・県支出	412					
	市債						
	その他	3,462,880	3,585,218				
	一般財源						
	一般会計繰入金	329,387	316,886				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)		4,900	4,900				
人工	正規	0.7	0.7				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健	○ 3.4、3.d	⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
経常収支比率(%)					-		-
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	99.4	99.6	100	100	100	100	100
実績値	99.5	100.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供する。
- ・病院事業会計内の事業としては、病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・看護師や療法士を確保することで高い病床利用率を維持し、健全経営に努めるとともに、スポーツリハビリテーションや嚥下障害リハビリテーションなど特色ある事業を行い、地域医療に貢献することができた。
- ・病院事業の適正かつ効率的な運営をチェックする評価委員会運営事業など、安全・安心なリハビリテーション医療の提供を支える施設管理業務等を行った。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・看護師や療法士を確保することで高い病床利用率を維持し、回復期医療の更なる充実を図ることができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・病床利用率の上昇や入院料の体制強化加算を取得することで収益の増加と、それに伴う事業費の増加が見込まれる。

令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 04 001053000 02

(担当課)  
病院管理課

(責任者)  
松下 文明

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート

(事業名) 浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)

### ◇事業目的・事業対象

・社会復帰を目指した専門的かつ高度なリハビリテーション医療を、将来にわたり安定して地域に提供するために必要な病院環境を整備維持する。

### ◇事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するうえで、必要な医療機器の購入や施設整備を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H11	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例	-	-	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	274,478	316,197				
	決算	248,979					
	国・県支出						
	市債	27,500	41,800				
	その他	143,876	174,111				
	一般財源						
	一般会計繰入金	77,603	100,286				
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		700	700				
人工	正規	0.1	0.1				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健	○ 3.4、3.d	⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
経常収支比率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	99.4	99.6	100	100	100	100	100
実績値	99.5	100.5					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するうえで、必要な医療機器の購入や施設整備を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、安全・安心なリハビリテーション医療を提供するために最新の医療機器を購入した。  
 ・井水プラント整備工事を実施した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・リハビリテーション先進医療機器の導入により、これまで以上に質の高い最先端のリハビリテーション医療を提供できた。

・遅滞なく井水プラント整備工事を実施することができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

最新の医療機器を計画的に購入し、安全・安心なリハビリテーション医療を提供していく。

## 政策シート

(政策名) 安全・安心な医療の提供

(予算費目名) 保健所運営総務費

(総合計画体系)

「分野」 健康・福祉

30年後の姿 支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

- 10年後の目標
- ・ 地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
  - ・ 病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

## ◆基本政策 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

## ◇政策の概要

- ・市民の健康の保持及び増進のための拠点施設である保健所等施設の適正な維持管理を行う。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。
- ・狂犬病の発生を未然に防止する。

## ◇関連するSDGsのゴール

③保健									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

## ◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	62,027	114,182				
決算	56,448					
人件費(A)	180,940	180,140				
報酬(B)	3,381					
年間経費(予算又は決算+A+B)	240,769	294,322				

## ◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
立入検査指摘事項のない医療機関の割合	%	目標	75	75	76	78	79	80
		実績	73					
		目標						
		実績						

## ◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

- ・市民の健康の保持及び増進のための拠点施設である保健所等施設の適正な維持管理を行う。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。

## ◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

&lt;進捗&gt; 遅れている

- ・立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合が73%であり、目標の75%を達成することができなかった。特に指摘・指導が多かった変更届の未提出、医療情報の提供、医薬品の管理、医療に関する安全管理のための研修の記録の作成などについて徹底を図る必要がある。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	保健所等維持管理事業					109,012	68,532	4.4	0.2		3.2	
2	医療体制充実事業			○		97,443	5,243	11.8	0.8		2.4	
3	家庭動物等管理事業					60,512	20,052	4.3			3.7	
4	PCR検査センター設置運営事業					27,355	20,355	1.0				
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						294,322	114,182	21.5	1.0		9.3	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800



令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 05 001081000 01(担当課)  
保健総務課(責任者)  
寺田 晃(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート (事業名) 保健所等維持管理事業

### ◇事業目的・事業対象

・市民が安心して保健所を利用できるよう、保健所等庁舎及び附属設備の適切な維持管理を行う。  
・厚生労働行政に必要な基礎資料を得るため、統計法、人口動態等調査令等に基づく各種保健統計調査を行う。

### ◇事業の概要

・保健所及び口腔保健医療センターの庁舎・設備並びに敷地内の維持・管理を行う。  
・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、医師・歯科医師・薬剤師調査などの周期調査のほか、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告などの月例調査を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(法令義務)	地域保健法等	-	-	-

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	36,443	68,532				
	決算	32,718					
	国・県支出	1,902	10,127				
	市債						
	その他	296	315				
	一般財源 一般会計繰入金	30,520	58,090				
人件費(報酬等) (千円)		3,381					
人件費 (千円)		43,980	40,480				
人工	正規	4.9	4.4				
	再任用(h31)	0.2	0.2				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	3.2	3.2				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓		⑪都市	
③保健	○ 3.8	⑫生産・消費	
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

保健所庁舎の維持管理を行い、市民の保健サービスへのアクセスを確保する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年間電気使用量前年比1%減(KWh)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	156653	158060	162040	166020	170000	173628	177256
実績値	160375	157475					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・保健所及び口腔保健医療センターの庁舎・設備並びに敷地内の維持・管理を行う。
- ・施設、設備の老朽化に伴う緊急対応としての工事や修繕の他、経年変化による劣化のみられる設備について、更新計画の立案と実施を行う。
- ・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、医師・歯科医師・薬剤師調査などの周期調査のほか、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告などの月例調査を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・年間電気使用量について、前年度比1%削減の目標に対して、1.02%減で、目標を達成することができた。
- ・使用量は年間を通じて昨年度並みであったが、電力量単価が上がったため、電気料金は、16,402円の増額となった。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・老朽化による消火栓用呼水槽の入替工事や笠木モルタル浮き等の修繕工事等を行うことにより、適切な維持・管理を行うことができた。
- ・各種保健統計調査を適切に行うことにより、厚生労働行政に必要な基礎資料を得ることができた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・現在の場所で今後も保健衛生業務を継続していくことを想定し、経年劣化に伴う施設・設備の修繕・改修工事を行う。

## 事業シート (事業名) 医療体制充実事業

### ◇事業目的・事業対象

医療法等関係法令に基づき医療施設等に対し監視指導を実施し、良好な医療体制の確保及び充実を図る。

### ◇事業の概要

- ・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施する。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行う。
- ・医療相談窓口を開設し、医療に関する患者等の苦情・相談に対応する。
- ・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行う。
- ・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医薬用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(法令義務)	医療法、医薬品医療機器法、毒物劇物取締法等	-	-	○

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	6,302	5,243				
	決算	5,530					
	国・県支出						
	市債						
	その他	5,530	5,243				
	一般財源						
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		96,500	92,200				
人工	正規	12.3	11.8				
	再任用(h31)	1.8	0.8				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1.4	2.4				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健	○ 3.5,3.9	⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

- ・薬物乱用を防止するための啓発活動を行う
- ・毒物劇物等を取り扱う施設の監視指導を行い、有害化学物質による事故の発生を防止する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	75	75	75	76	78	79	80
実績値	73	73					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
医療相談納得度(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	95	95	95	95	95	95	95
実績値	97	94					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- ・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施する。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行う。
- ・医療相談窓口を開設し、医療に関する患者等の苦情・相談に対応する。
- ・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行う。
- ・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医薬用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

・立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合が73%であり、目標の75%を達成することができなかった。特に指摘・指導が多かった変更届の未提出、医療情報の提供、医薬品の管理、医療に関する安全管理のための研修の記録の作成などについて徹底を図る必要がある。

・医療に関する患者等の苦情や相談913件(令和2年2月29日現在)に対応し、相談者の93.7%について納得を得ることができ、目標を達成することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・病院・診療所等の医事関係261施設、及び薬局等の薬事関係施設291施設(令和2年2月29日現在)の立入調査を実施した。
- ・施術所218施設及び歯科技工所52施設の書面指導を実施した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・立入調査関係書類の見直しを行い、立入検査項目の重点化を図る。
- ・課内の応援体制により効率的に業務を執行する。

令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 05 001081000 03

(担当課)  
保健総務課

(責任者)  
寺田 晃

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート (事業名) 家庭動物等管理事業

### ◇事業目的・事業対象

狂犬病の発生を未然に防止する。

### ◇事業の概要

狂犬病予防注射事業の実施並びに当該予防注射に関する啓発活動を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	—	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	狂犬病予防法等	—	—	—

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	19,282	20,052				
	決算	18,200					
	国・県支出						
	市債						
	その他	18,200	20,052				
一般財源							
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		40,460	40,460				
人工	正規	4.3	4.3				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	3.7	3.7				

### ◇SDGsとの関連

#### ・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健	○ 3.3	⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

#### ・事業とゴールの関連性

狂犬病(人獣共通感染症)の発生を未然に防止する

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
狂犬病予防注射実施割合(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	80	80	80	80	80	80	80
実績値	78.4	76.2					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
咬傷事故発生時の改善率(%)							
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	100	100	100	100	100	100	100
実績値	100	83.6					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

狂犬病予防注射事業の実施並びに当該予防注射に関する啓発活動を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・狂犬病予防注射の実施に関する啓発を進めたことにより狂犬病発生の未然防止が図られた。
- ・狂犬病予防接種率は76.2%であり、目標値に届かなかったが、国が推奨する75%を上回っている。
- ・H29年度が80.8%、H30年度が78.4%、R元年度が76.2%とやや減少傾向である。
- ・咬傷事故改善率に関しては、咬傷の原因となった犬の飼い主との意思疎通が困難である等により、報告書の提出に至らなかった事例があるため、前年よりも数字としては悪化してしまった。



・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

狂犬病予防法に基づく、予防接種集合注射や迷い犬の保護を実施する。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

狂犬病予防注射接種率の向上のための啓発を継続的に実施していく。

令和2年度

(管理番号)  
05 02 02 05 001081000 04

(担当課)  
保健総務課

(責任者)  
寺田 晃

(基準日)  
令和 2 年 7 月 1 日

## 事業シート (事業名) PCR検査センター設置運営事業

### ◇事業目的・事業対象

・新型コロナウイルスの感染拡大に備え、PCR検査能力の拡充を図る。

### ◇事業の概要

・PCR検査センターの整備及び維持管理を行う。  
・PCR検査センターにて採取した検体について、PCR検査の一部を民間委託する。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
R2	-	一般会計	自治事務(その他)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法	-	-	-

### ◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算		20,355				
	決算						
	国・県支出		8,318				
	市債						
	その他						
	一般財源		12,037				
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)			7,000				
人工	正規		1.0				
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

### ◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	
③ 保健	○ 3.3	⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

### ・事業とゴールの関連性

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、必要な検査体制を整備する

◇事業の指標 (R4: 重点戦略最終年度、R6: 総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
受診調整後の検査実施率(%)					-		
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値			100	100	100	100	100
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標 (単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No
					第1期	第2期	R1~R4
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

なし

・事業の成果と課題

指標の達成度

・ 事業の見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

新型コロナウイルス感染症の終息をもって事業を終了する。